

令和6年度 第2回こども県政モニターアンケート

こども基本法等を踏まえた子育て支援・少子化対策 に関する新たな基本計画策定に向けた意見聴取結果

令和6年11月20日

富山県厚生部こども家庭室こども政策課

意見聴取の概要

1 意見聴取実施期間

令和6年11月5日～11月10日

2 意見聴取方法

インターネット上の回答フォームより回答

3 対象者及び回答者数

対象者 : こども県政モニター（公募に応じた小学5年～高校生 計54名）

回答者数 : 36名

4 設問内容

- ・ 回答者属性
- ・ 学校や勉強について
- ・ 遊び場や居場所について

回答結果（こども県政モニター）

1 あなたの学年を教えてください。

設問	回答者数	回答割合
小学5～6年生	14名	38.9%
中学生	12名	33.3%
高校生	10名	27.8%

2 通っている学校や、学校の先生に伝えたいことはありますか。

設問	回答者数	回答割
ある	14名	38.9%
ない	17名	47.2%
わからない	5名	13.9%

回答結果（こども県政モニター）

3 それはどんなことですか。

主な意見の概要

- ・自分の探求や自主学習の時間がほしい
- ・校外学習をもっとしたい

4 今の学習環境について、もっとこうなるといいということはありませんか。

設問	回答者数	回答割合
ある	14名	38.9%
ない	17名	47.2%
わからない	5名	13.9%

回答結果（こども県政モニター）

5 それはどんなことですか。

主な意見の概要

- ・ 1人1人のペースを理解し、それぞれの特性にあった個別指導をしてほしい。習熟度別学習をとりいれてほしい。疑問がある時に、直ぐに聞くことができる、時間の余裕と人の余裕があるとよい。
- ・ 教科書以外の応用問題に対するアドバイスできる人や、時間を設けてほしい。
- ・ 学習専用端末の活用を推進してほしい。
- ・ PCの活用をもっと推進する。AI（の活用）。オンラインで授業を見直したり、わからないところを聞けたりできるといい。

6 どんな学習サポートがあったらいいですか。

主な意見の概要

- ・ 塾に行っていないので、休日も学校に行って、自習室のように使いたい。
- ・ 学校の一部の教科が関心を持ちにくく生徒が意欲的に授業に取り組めないのも、より生徒の気持ちに合った授業をしてほしい。自由進度学習の時間を増やしてほしい。一人一人のペースで勉強ができるようになってほしいしもっと体験学習ができるようになってほしい。

回答結果（こども県政モニター）

7 自分の家、自分の部屋、学校のほかに安心してすごせる場所がありますか。

設問	回答者数	回答割合
ある	26名	72.2%
ない	7名	19.4%
わからない	2名	5.6%
無回答	1名	2.8%

8 どういう場所があるともっと楽しくすごせますか。

主な意見概要

- ・思いっきり遊べる公園がほしい。
 - ・ルールが厳しくない公園。おもいっきり遊べる場所。
 - ・休日、寂しくなった時に、行けば誰か同い年くらいの人がいる場所があるといい。
 - ・手軽な距離感で、子どもたちが気軽に集まれるところがたくさん増えて欲しい。
- 手軽な距離感。子供が無償で遊びに行けて、話を否定せずに聴いてくれるところ。
好きな分野に思いっきり浸れる空間がほしい。

回答結果（こども県政モニター）

9 遊び場で困ったことはありますか。

設問	回答者数	回答割合
ある	19名	52.8%
ない	13名	36.1%
わからない	3名	8.3%
無回答	1名	2.8%

10 それはどんなことですか。

主な意見の概要

- ・悪天候の時に体を思いっきり動かせる無料の場所がほしい。